

デーリー東北杯実業団IH

6チーム参戦きょう開幕

アイスホッケーのデーリー東北新聞社杯第59回八戸市実業団リーグ戦が19日、テクノルアイスパーク八戸で開幕する。前回優勝の青い森信金など実業団4チームと大学2チームの計6チームが参戦。今季の青森県内実業団4大会の初戦で、各チームともスタートダッシュを狙う。試合開始は各日午後8時半。

■大会日程

- 9月19日 八戸クラブー八学大
- 20日 吉田産業ー八戸ブルースターズ
- 21日 青い森信金ー八工大
- 22日 八戸ブルースターズー八学大
- 25日 吉田産業ー八工大
- 26日 青い森信金ー八戸クラブ
- 27日 八戸ブルースターズー八工大
- 28日 吉田産業ー八戸クラブ
- 10月2日 青い森信金ー八学大
- 3日 八戸クラブー八工大
- 4日 吉田産業ー八学大
- 5日 青い森信金ー八戸ブルースターズ
- 11日 八学大ー八工大
- 12日 八戸ブルースターズー八戸クラブ
- 13日 青い森信金ー吉田産業

10月13日までの15日間で総当たり戦を行う。60分間の勝利に勝ち点3、延長戦勝ちに2、延長戦負けに1が加算され、並んだ場合は得失点差、直接対決の結果で順位を決する。

大会を展望すると、攻守に高いレベルを誇る青い森信金と、昨年の優勝決定戦はチーム事情で戦力がそろわなかった吉田産業の「2強」が今大会も有力。両チームは2016年から交互に頂点に立っている。

4連覇を果たした実績を持つ八戸ブルースターズと、「Hachinohe Club(八戸クラブ)」が2番手グループ。大学2チームは若さを生かして実業団から勝利をつかみたい。

(桑田友人)